【講師略歴】

恒川　和久（つねかわ　かずひさ）

①現職

名古屋大学 大学院工学研究科・教授
施設・環境計画推進室・室長、工学部施設整備推進室・室長　兼務

②職歴

1988年 株式会社 大林組　入社，東京本社設計本部
1996年 名古屋大学大学院工学研究科建築学専攻 助手
2002年　名古屋大学大学院工学研究科・講師
2012年　名古屋大学大学院工学研究科・准教授
2021年　名古屋大学大学院工学研究科・教授 現在に至る

③FMの専門分野、FM関連団体活動実績

（FMの専門分野）
FM企画立案手法，施設性能評価法，利用者満足度調査法，オフィス環境計画・設計
エネルギーマネジメント、ベンチマーキング、ワークプレイス計画、大学FM
（FM関連団体活動実績）
日経ニューオフィス賞中部ブロック審査員（1997～）、同委員長（2013～）
日本建築学会ワークプレイス小委員会（1998～）
FMガイドブック改訂調整会議委員（2000～2002）
JFMA品質評価手法研究部会（2005～）
名古屋市、西尾市、蒲郡市、三島市、八尾市等、公共FMあり方委員会委員長、アドバイザー等（2012～）
文部科学省 国立大学法人等施設の長寿命化に向けたライフサイクルの最適化に関する検討会委員（2017～2019
文部科学省 今後の国立大学法人等施設の整備充実に関する調査研究協力者会議 委員（2019～）
国土交通省 既存官庁施設が有する性能の評価等に関する検討会 座長（2023～2024）
国土交通省 社会資本整備審議会建築分科会 委員（2025～）

④著作物

『総解説 ファシリティマネジメント』（日本経済新聞社、共著）
『総解説 ファシリティマネジメント 追補版』（日本経済新聞社、共著）
『設計に活かす建築計画』:ファシリティマネジメント、オフィスビル（学芸出版社、共著）
『今からのキャンパスづくり～大学の将来戦略のためのキャンパス計画とマネジメント』（日本建築学会、共著）
『ここまでできる 実践 公共ファシリティマネジメント』（学陽書房、共著）

⑤保有資格

博士（工学）、一級建築士

⑥その他

研究・教育の傍ら，施設整備推進室にて名古屋大学キャンパスのFM
（FM戦略、マスタープラン，施設計画，保全計画，エネルギーマネジメント等）に従事
2005年 「愛知まちなみ建築賞」、2006年「名古屋市都市景観賞」を受賞
2008年　第2回JFMA大賞「優秀ファシリティマネジメント賞」を受賞
2013年　第7回JFMA大賞「功績賞」を受賞
2015年 「名古屋大学のキャンパスマネジメントによる創造的再生」にて、日本建築学会賞（業績）を受賞
2017年 「大学施設の創造的再生に向けた教職協働によるキャンパスマネジメント」にて、インフラメンテナンス大賞・文部科学大臣賞を受賞
2017年 「低炭素エコキャンパス実現に向けた教職協働によるエネルギーマネジメント」にて、省エネ大賞・資源エネルギー庁長官賞を受賞